

知事から「感染拡大防止対策期」における県民の皆さまへのお願い
～ お一人おひとりが高い意識を持って、感染防止対策の徹底を！ ～

現下の全国的な感染状況については、新規感染者数が全体として減少傾向になっており、本県においても、前週の同じ曜日と比較して減少する日が続いており、特に今週に入ってからには200人を下回って推移し、減少傾向にあります。

また、感染者の内訳としては、30歳代までが全体の6割超と多く、ほとんどの方が無症状か軽症であり、医療のひっ迫具合を示す確保病床使用率は20%を下回って推移し、重症確保病床使用率も現在、ゼロで推移していることから、医療提供体制が十分に確保され、医療が必要な方に適切な対応ができてきている状況にあるものと考えています。

県対処方針の移行基準については、「感染状況を引き続き注視するが、医療ひっ迫の状況に、より重点を置いたもの」としている国のレベル分類の考え方を踏まえており、本県の対策期を移行することも考えられますが、感染の下降局面において対策期を引き下げる場合には、慎重に判断する必要があると考え、現行の「感染拡大防止対策期」を2週間延長し、6月19日まで継続することといたします。

県民の皆さまには、お一人おひとりが油断せず、引き続き高い意識を持って、三つの密の回避、人と人との距離の確保、不織布マスクの着用、手洗いや手指消毒、共用部分の消毒の徹底、のどの違和感など普段と違う症状がある場合は、通勤、通学、外出等を控えること、感染対策が徹底された「かがわ安心飲食認証店」などを利用し、会食は同一グループの同一テーブル4人以内、2時間以内、会話時は不織布マスクを着用するなど、感染防止対策の徹底に努めていただきますようお願いいたします。

また、感染の不安を感じた場合は、県民の皆さまを対象とした無料検査を6月末まで実施していますので、積極的にご利用いただくようお願いいたします。

重症化リスクの高いご高齢の方や基礎疾患のある方には、いつも会う人と少人数で会うようお願いいたします。

また、こうした方と会われる方には、事前にワクチン接種（3回目接種）か、無料検査などによる陰性確認を行っていただくなど、感染リスクを減らす取組みの徹底をお願いいたします。

学校や部活動においても、クラスターを未然に防ぐために、児童生徒や保護者の皆さま、教育関係者の皆さまにも引き続き、感染防止対策の徹底について、ご理解とご協力をお願いいたします。

事業者の皆さまにも、在宅勤務（テレワーク）の活用や休暇取得の促進などによる人と人との接触の低減、ドアノブ、手すりなど共用部分すべての消毒の徹底、発熱やのどの痛みなど普段と少しでも違う症状がある従業員の出勤抑制などについて、改めてご協力をお願いいたします。

また、ワクチン接種について、6月11日以降、7月3日までの土曜日、日曜日に、県庁21階に、広域集団接種センターを再度、開設し、3回目接種を実施します。

予約なしでも接種できますので、希望される方は早めの接種をお願いいたします。

4回目接種については、既に接種が開始されている市町もありますので、予約方法や接種が受けられる場所などの詳細は、お住まいの市町にお問い合わせいただき、希望される方は早めに予約、接種をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の患者さんやそのご家族、治療にあたっておられる医療従事者やそのご家族などに対する偏見や差別につながる行為は、決して許されるものではありません。

ワクチン接種についても、強制ではなく、ご本人が納得した上でご判断いただくもので、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしてはいけません。

引き続き、人権に配慮した判断や行動を心がけていただきますようお願いいたします。

一日も早く日常生活や社会経済活動を回復できるよう、国、各市町とも連携し、感染拡大の抑止とともに、保健医療提供体制の確保を通じて、県民の皆さまの健康や暮らしを守るよう全力で取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

令和4年6月3日

香川県知事 浜田 恵造